

当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<https://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さてこのたび、下記項目の検査受託を開始することとなりましたのでご案内いたします。

弊社では皆様のご要望にお応えすべく、今後とも検査の新規拡大に努めてまいります。

敬具

記

新規受託項目

● [13083] 肺癌コンパクトパネルDx

※本検査の受託にあたっては、事前のアカウント登録が必要となります。
アカウント登録方法につきましては弊社担当員にご相談ください。

受託開始日

● 2023年3月22日(水)

提出容器（細胞診検体・組織の場合）

容器番号	09	細胞診検体保存容器(GM管)
		
添加剤	核酸安定化剤	
保管方法	常温	
有効期間	容器および外袋表示	



肺癌コンパクトパネルDx

肺癌コンパクトパネルDxは、非小細胞肺癌患者に対する下記分子標的薬の適応を判定するための補助検査です。

本検査は次世代シーケンス法を用いるコンパニオン診断システムで、非小細胞肺癌のEGFR 遺伝子変異、ALK 融合遺伝子、ROS1 融合遺伝子、MET 遺伝子エクソン14スキッピング変異の4種の遺伝子を検出します。

[検出対象遺伝子と関連する医薬品]

遺伝子変異等	関連する医薬品
EGFR 遺伝子変異	ゲフィチニブ、エルロチニブ塩酸塩、アファチニブマレイン酸塩、オシメルチニブメシル酸塩
ALK 融合遺伝子	クリゾチニブ、アレクチニブ塩酸塩、ブリグチニブ
ROS1 融合遺伝子	クリゾチニブ
MET 遺伝子エクソン14スキッピング変異	テポチニブ塩酸塩水和物

検査要項

項目コード	13083
検査項目名	肺癌コンパクトパネルDx ^{*1,2}
検体量/保存方法	未染スライド 5~10枚 (5μm厚) ^{*3,4} [容器番号: 30番] / 常温 または 細胞診検体 1mg (1mm角) ^{*5} [容器番号: 09番] / 冷蔵 または 組織 1mg (1mm角) [容器番号: 09番] / 冷蔵
検査方法	次世代シーケンス法
基準値	(設定せず)
報告形態	別紙報告書(専用クラウドシステムから解析結果がダウンロードできます)
所要日数	9~16日(専用クラウドシステム上 8~15日)
検査実施料	11000点(6000+5000) ※以下を合算して算定ください。 ・「D004-2」悪性腫瘍組織検査「1」悪性腫瘍遺伝子検査 (注1) イ 3項目 6000点 ・「D004-2」悪性腫瘍組織検査「1」悪性腫瘍遺伝子検査 (注1) ロ 1項目 5000点
判断料	100点(遺伝子関連・染色体検査判断料)
検査委託先	株式会社 DNAチップ研究所
備考	*1: 受付曜日: 月~金曜日(休日とその前日は受付不可) *2: ご依頼の際は、『肺癌コンパクトパネルDx依頼書』をご利用ください。 *3: 本検査で必要な腫瘍細胞含有率は10%以上です。腫瘍細胞含有率が10%未満の場合はマクロダイセクションの実施を推奨します。その際はマクロダイセクション実施のボックスにチェックを入れ、全ての未染スライドの裏面から腫瘍部をマークしてご提出ください。 *4: ホルマリン固定検体では、固定条件によって核酸の断片化が著しく、解析不能となる場合があります。検体の取り扱いについては、日本病理学会「ゲノム診療用病理組織検体取扱い規程」をご参照ください。 *5: 気管支ブラシ擦過検体・気管支肺胞洗浄液などの細胞診検体をご提出の場合は、DNAチップ研究所の製品パンフレットに記載の「検体提出詳細情報」を参考にいただき、細胞診検体保存容器(GM管)でご提出ください。GM管に投入後は10日以内にご提出ください。

参考文献

Kato K. et al. : medRxiv <https://doi.org/10.1101/2021.10.13.21264976>